記者発表資料

平成２０年８月２９日
東 北 地 方 整 備 局

東北管内で最大震度６強・宮城県沖を震源想定とした防災訓練を実施!!
◇陸上自衛隊とヘリコプター画像情報の共有･連携の強化

「防災週間」（８月３０日～９月５日）の一環として、東北地方整備局では、**９月１日（月）**に総合防災訓練を実施します。
本訓練は、**地震及び津波**を対象とするもので、**陸上自衛隊とのヘリコプター画像情報の共有**(※1)をはじめ、**ヘリコプター「みちのく号」緊急発進・画像伝送訓練**(※2)、**ＴＶ会議活用訓練**など、**多様な訓練**を実施します。

総合防災訓練の概要

１．訓 練 日 時　　**平成２０年９月１日（月）**　（訓練開始）**９：３０** ～ （訓練終了）**１２：００**
（**地震発生は、８：４５を想定**）

２．訓 練 場 所　　**東北地方整備局　災害対策室（分庁舎２階）**

３．合同実施機関　　陸上自衛隊・東北管区警察局・国土地理院東北地方測量部・東北運輸局・仙台管区気象台・第二管区海上保安本部・東京航空局仙台空港事務所・東北６県・仙台市

４．内容及びｽｹｼﾞｭｰﾙ　資料－１及び資料－２を参照

※１：陸上自衛隊とのヘリコプター画像共有において、両機関間の光回線が破断したとの想定で、衛星回線を使用し上空から撮影した陸自ヘリ画像をリアルタイムで災害対策本部まで伝送する訓練です。

※２：東北管内６県庁、仙台市に対して「みちのく号」の画像配信を行い、情報提供を行う訓練です。

＜記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ
東北地方整備局
住所：仙台市青葉区二日町9-15
電話：022-225-2171（代表）
企画部　防災対策官　熊谷（くまがい）　順子（じゅんこ）　（内線3125）
防 災 課 長　松井（まつい）　幸一（こういち）　（内線3411）

資料－１

訓　練　の　内　容

この訓練は、中央防災会議の提唱による「防災週間」（８月３０日～９月５日）の一環として毎年実施しているもので、国土交通省では今年も全国で実施するものです。

当整備局では、災害時に職員が迅速かつ適切に防災業務を遂行することを目的に訓練を行います。

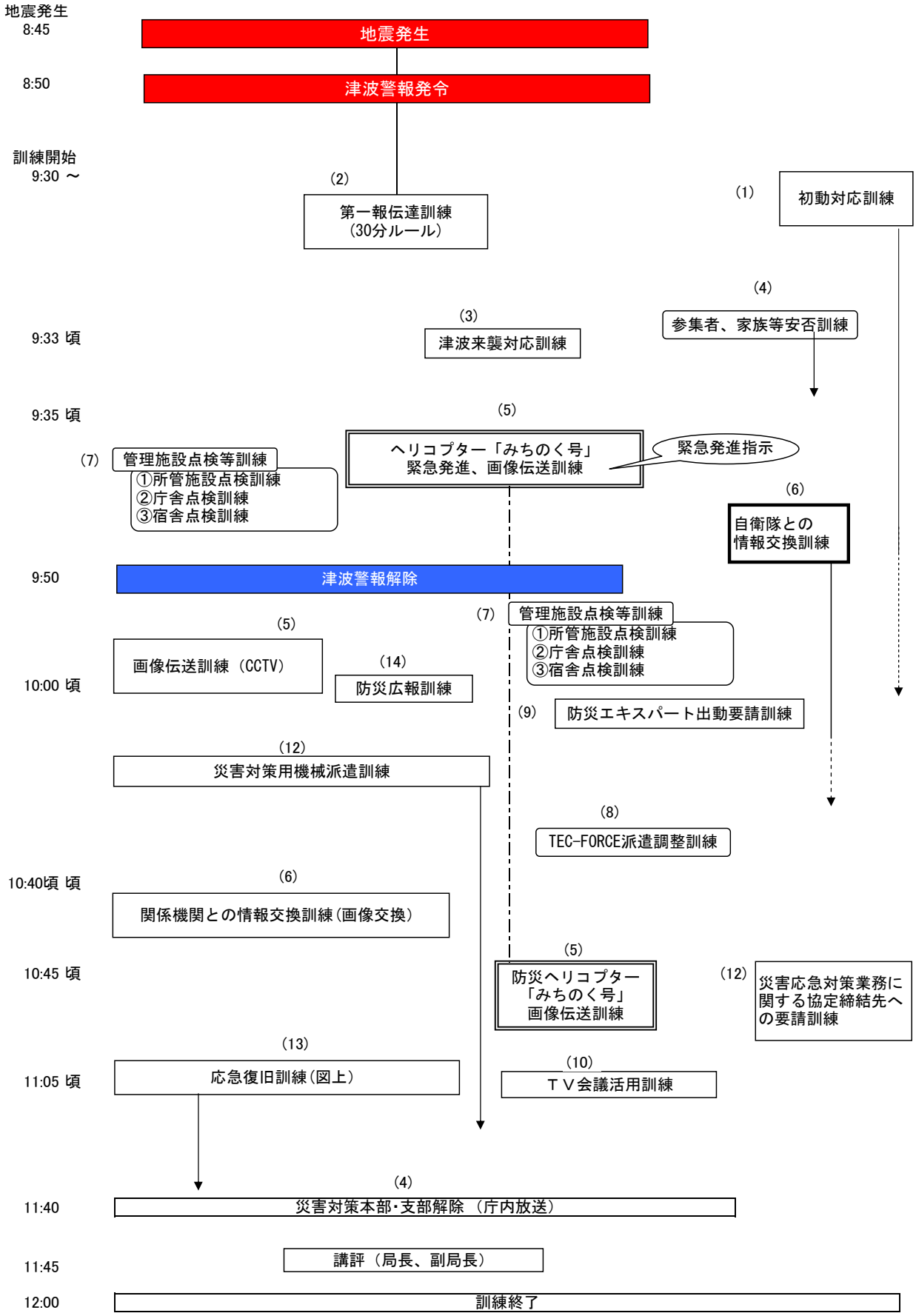
訓練は、**９月１日、８時４５分に宮城県沖地震が発生し、管内で最大震度６強を観測し太平洋沿岸に津波警報（大津波）が発令されたとの想定**により、対策本部（各事務所等は対策支部）設置、**自衛隊とのヘリコプター画像情報共有**、**みちのく号の緊急発進・画像伝送**、協定締結先への応援要請、**ＴＶ会議を活用した情報伝達**、防災広報等、**多くの訓練を１２時まで行う予定**です。

＜主な訓練内容＞

（１）初動対応訓練
（２）第一報伝達訓練
（３）津波来襲対応訓練
（４）家族等安否確認訓練
（５）ヘリコプター「みちのく号」緊急発進、画像伝送訓練
（６）関係機関との情報共有訓練
（７）管理施設点検等訓練
（８）TEC-FORCE派遣調整訓練
（９）防災エキスパート出動要請訓練
（10）ＴＶ会議活用訓練
（11）災害対策用機械の派遣訓練
（12）協定締結先への要請訓練
（13）応急復旧訓練(図上)
（14）防災広報訓練

※１．当日の気象条件等により、訓練を中止もしくは訓練内容を一部変更する場合があります。
２．訓練内容は各事務所（支部）により一部異なります。

平成20年度　総合防災訓練

資料－2

【訓練の流れ】